

北陸・信州へ現地研修

近畿地区公立中学校修学旅

近畿地区公立中学校修学旅行委員会第一回現地研修会...

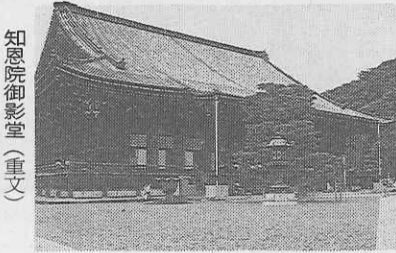
旅館問題を抱えるものゝ定した評価の高い立山黒部アルペンルート...

古都—その点・線・面—(3)

知恩院から青蓮院へ

たびねして我ををしれや秋の風... 芭蕉の句である。旅をすまかした芭蕉は、人との出会いを求め、人生を旅した人であった。

一方、円山公園から北へと、日本最大、高さ三十四メートルの三門があるが、現在昭和の大修理中、あと二年かかる。なだらかな女人坂か



旅館問題を抱えるものゝ定した評価の高い立山黒部アルペンルート、糸魚川・白馬間の道の狭さはあるものの親不知・子不知を北陸自動車道を利用して海上を走るなど、変化に富んだコースも考えられ、特に北陸線は大規模の輸送も可能、特急料金も五割引きというところ、今後、コース改善、独自校の参加など大きな影響が出そうだ。

修学旅行現地研修を実施 山形

JR東日本主催の山形県内修学旅行現地研修会が、八月二十三日から二泊三日の日程で行われた。

この日は、山形県修学旅行誘致協議会(柏倉信幸会長・山形交通K社長)が中心となり、山形県内各地を巡り、修学旅行専用列車を運行したいとする地元と、JRとの希望により、それに対応する受入・輸送・見学地・コース等を、現地体験しながら懇談することを目指して開催されたものである。

第一日は仙台駅を出発地とし、松島、遠刈田、蔵王山頂を経て、蔵王高原で懇談会を持った。出席者は、JRから営業部前一心係長以下十名、大手四旅行業者から各三名、全修協知恩院側から師弟愛の像



号を書いて、火災よけとしたものが真説だろが、俗説の方が夢がある。五百五十九メートルもある驚きの廊下も、結局は警報装置の役割をなしていたのである。霧雨の匂に思いを馳せておこう。閑さや驚きの御影廊下。三門も、本堂も、徳川幕府の肩入れは大したもので、中村直勝氏の指摘するように、北門から黒門への城郭を思わせる石垣をはじめ、二条城にわかる軍事的色彩を感じさせる。左甚五郎の忘れ傘は、再建当時の住職が弥陀の六字の名をたずまいではある。知恩院から青蓮院への道は京都でも優れた散策道だが、最近自動車車の往来が増え、グループ活動では十分注意する必要がある。人を尋ねる旅として、忘れられない碑がこの界隈に三つある。まず、知恩院南門の東脇にある「師弟愛の像」だ。昭和九年の室戸台風で十数校の校舎が倒れ、先生、児童の生命が失われた。子ども達

なつて懇談に入り、四業者、二協会の代表の発言があった。活発な意見交換が行われた。第二日は、蔵王温泉の宿泊施設を徒歩で見学し、山形に向かう。平清水園芸教室でひねりや給付に挑戦、新庄で芭蕉ゆかりの清風記念館見学の後、古口から草津までの最上川の舟下りを楽しむ。羽黒山を参詣し、夕刻湯野温泉に到着、中鉢喜八郎鶴岡市商工観光課長をはじめ地元業者十四名が出迎え、たまたに懇談会に入り約一時間意見交換を行った。第三日は、湯野浜の宿泊施設を見学後道博物館を見学、嵐が関で地蔵網を体験し、村上市堆積工芸館、越後胎内観音、北方文化博物館を経て低気圧のなか雨となった新潟で解散となった。東北・上越両新幹線をつ結ぶ

第三の碑は、神宮道と華頂高校へ抜ける道の分岐点にある「ここは吾国を何百里」という歌碑。作者の真下飛泉が住んだことからこの地に置かれた。軍歌といふことで敬遠される向きもあるが、戦争中は戦歌のような扱いを受けたいわくつきのもの。やがて、青蓮院門跡。栗田御所とも呼ばれ、宸殿風の建物に、土佐光信、狩野永徳の襖絵の逸品、相阿弥作といわれる栗田山の幽卒を借景とした名園が有名である。また、表通りにある橋が名高く、苔の緑と調和する季節は特に趣が深い。親鸞上人の得度記念と伝えられるから、樹齢八百年は過ぎている。さらに青蓮院には、人間的、謝恩碑だが、現在庭園の中に置かれ、女人坂の途中から伺うしかない。江戸時代から大切な京都の経済を担い、現在も伝統産業として、西陣織、清水焼とともに名高い友禅染の元祖宮崎友禅を顕彰したも

知恩院の目と鼻の先で、討

現地研修会は、全修協でも昭和五十八年に実施しているが、地元の熱意にたえ、今後さらに研究を続けたい。

67年新・在直通めざし山形でミニ新幹線起工

JR東日本の奥羽本線福島山形間を広軌化し、新幹線在来線を直通させる「ミニ新幹線」の起工式が、八月二十五日山形で行われた。

10月1日オープン 京都文化博物館

京滋バイパスが開通

滋賀県津市と京都府久御山町、瀬田と宇治を川沿いに結ぶ有料道路「京滋バイパス」が八月二十九日開通した。

本郷の旅館へ

東京海上火災保険株式会社
楽しい修学旅行を、より安心出来るものに
「国内旅行傷害保険」修学旅行用をおすすめします。

首都東京を見て、何かを！
学校単位の貸切りでご利用下さい
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合



関修委現地研修報告 (1)

青函トンネルで函館へ

助全修協参事 澤田克郎



トンネル・海峡号 (オレンジカード)

海底駅もあった。トンネルの開通で連絡船時より二時間近く短縮され、乗客は七割増とか。地上区間は未だ単線で、函館まで交換待ちの連続に三十分ものロスタイムがあった。紺碧の海を隔てて冬を思い出し、暗闇の海底を歩く無気味さと比較して、近代化と時間の短縮はさて置き、少々味気なくも感じた。

近畿日本ツーリスト北海道社入セクター所長 花田静夫氏主として函館への修学旅行生の受け入れの現状とその態勢、函館山からの眺め、津軽海峡のいか釣り船の漁火も情緒豊かに揺れている。世界三大夜景の一つに数えられるそうだが、むべなるかなの感をもたまたま深くした。

関修委現地研修報告 (2) 函館の夜景 百万ドルの夜景、宝右衛門の中を覗いたようななど形容される、華やかな光の輝き、函館山からはるかかなたまで望めるきらめき、津軽海峡のいか釣り船の漁火も情緒豊かに揺れている。世界三大夜景の一つに数えられるそうだが、むべなるかなの感をもたまたま深くした。

関東地区公立中学校修学旅行委員会(成石昌蔵会長・川越市立川越第一中学校校長)では、今年も修学旅行の新しい目的地を求めて現地研修を実施した。以下にその記録を連載する。

上野発八月八日八時、修学旅行の新しい候補地を発掘すべく、関修委一行二十五名は津軽海峡をトンネルで通過し、中学生の二泊三日の制約下、北限は函館か今回の北行きを指向し出発した。

第一日(晴)上野・盛岡・青森・函館・湯川温泉・現地懇談会、函館山夜景(泊)青函トンネル 本州と北海道を結んだ世界最長の海底トンネルは、浜名(青森県)と湯ノ里(北海道)間の53・9km(海底部23・3km、陸上部30・6km)その前後に多数のトンネルがあった。そのうち海底トンネルかと思うと、明るい田園風景にもどる、こんなことを数回繰り返しているうちに、十五時頃海底突入の放送が流れた。地下鉄並みの騒音、正味四十分のトンネルの旅。防音壁のよきよき二つの

近旅連函館支部長 花びしホテル社長西村憲人氏 同 修学旅行部長 湯の浜ホテル社長金道太郎氏 松山観光バス社長田中富雄氏 および同社ガイド指導主任 五稜郭タワー営業部長 大町真明氏

関修委現地研修報告 (3) 函館山の頂で夜景の眺めを聞く (つづく)

小・中・高の総合調査 修学旅行の実態 (3)

三重県修学旅行研究会

三重県修学旅行研究会が実施した、昭和六十二年度県立高等学校と養護学校の修学旅行の実態調査の要約

1、回収率 全日制 90% 定時制 36% 養護 66%

2、旅行先 (1) 全日制 北九州二五校、スキー一七校(信州21、飛騨6) 山口・広島四校 (2) 定時制

3、実施時期 (1) 全日制 九月二校、十月二五校、十一月一校、一月一六校、二月二校 (2) 定時制 十月一三校、一月一校

4、旅行期間 全日制、定時制を通じ三泊四日一三校、四泊五日一七校(船中一泊含む) 5、一人当り経費 北九州一四七四〇二円、信州一四八五二円、飛騨一四九六九円、山口・広島一四二七円、定時制は九州一四八〇九七円、信州一四七九一八円

6、概況 (1) 概況 ◎この数年間スキー実施校が多くなっている(今年度提出校中約49%が実施)。ここでは交通費は少額であるが、四泊五日であることや、スキー用具や指導員等の経費がかさむので、県の基準を超える学校もある。なおスキーは一月を中心に計画されるので、積雪下の交通安全に対しては綿密細心の留意が必要である。

◎経費面について 旅費に制限があるので、物価の高騰等で充分とはいえないが、欲をいふべきではない。辛棒が肝要。定時制については経費削減等の恩恵に恵まれないので苦しい。 ◎見学方法について いずれの学校も一部自主活動を取り入れて実施されており、事前の学習が教師と生徒の手によってなされている。また基地方式の学校は主としてスキー研修になるが、教員徹底した研修措置がとられていることも見のがせない。 ◎反省・意見について 自主研修、事前指導、経費、宿舎、交通、生徒指導、コースの選定、日程、業者関係にわたり、旅行方面別に各校をそれぞれ反省点と意見を載せた。 (略) 養護学校の修学旅行 回答校六校中、小中三校 (おわり)

美しく 伊勢志摩 伊勢内宮前 岩戸屋 内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。 おみやげコーナーは伊勢参拝記念の土産を豊富に販売致しております。 伊勢市内宮前 岩戸屋 伊勢内宮前 (〒516) TEL (0596) 23-3188(代) テレックス 4969-503 イセイトヤ

修学旅行の楽しいお食事 箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート 500名様迄、ご利用いただけます。 当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。 〒250-04 神奈川県足柄下郡箱根町 二の平1121 ☎0460(2)1141(代表)

育てる心は、みんな同じ。 アフリカンサファリ 別府あじむ草原 営業受付時間 9:00-17:00 (3月16日-11月15日) 9:30-16:00 (11月16日-3月15日) 修学旅行料金 高校生 1,000円 中学生 700円、小学生 600円 ガイドラジオ バス1台につき 1,000円 別府あじむ草原 アフリカンサファリ 〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑 ☎(09784) 8-2 3 3 1(代)

大阪・神戸 別府 さんふらわあ 12,000トン 大阪南港 19.00発 8.20着 神戸中突堤 20.30発 6.50着 別府 8.00着 19.20着 関西汽船 信頼の船旅 営業本部営業課 大阪市北区梅田1-1 ☎(06)344-7031 東京支社 東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273 及び各支店、営業所、旅行代理店へ

ハンディタイプ「トラベルメイト」の旅ガイド 1 北海道 2 札幌とその周辺 3 道東(阿寒・知床) 4 道南(十勝・標榜・函館) 5 東北 6 青森・秋田・八幡平 7 岩手・仙台・松島・蔵王 8 磐梯・会津・福島 9 日光・那須 10 新潟・佐渡 11 東京 12 秩父・多摩・埼玉 13 横浜・三浦半島 14 鎌倉・湘南 15 箱根 16 伊豆 17 伊豆七島 18 千葉・房総 19 軽井沢・伊香保 20 戸隠・志賀高原 21 松本・上高地・乗鞍 22 蓼科・清里・八ヶ岳 23 富士五湖・甲府 24 中部・高山 25 名古屋・東海 26 北陸 27 近江・若狭 28 京都 29 奈良 30 大阪・神戸 31 伊勢・志摩 32 南紀 33 山陰 34 山陽 35 四国 36 九州 37 北九州(福岡・大分) 38 西九州(長崎・熊本) 39 南九州(宮崎・鹿児島) 40 沖縄 近畿日本ツーリスト出版事業部 〒101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎03(257)0779/直通 FAX.03(258)3216